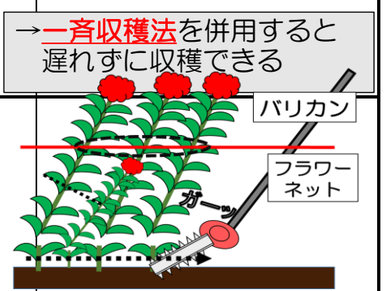
令和8年度ケイトウ栽培暦

JA福岡京築・京築普及指導センター

月		3月	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
旬		下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
7月（新盆）出荷		播種	←	→	定植	←	→	→	→	→	収穫									
8月（旧盆）出荷	主な作業					播種	育苗 ①かん水 ②液肥 ③消毒		定植	栽培管理 ①かん水 ②上げ ネット		栽培管理 ③液肥 予防防除 ④病害虫			収穫 出荷調製					
9月（彼岸）出荷										播種	→	→	定植	→	→	→	→	→	収穫	





生育ステージ（8月出荷）



○定植後の管理

① 水管理
- 根の活着を促すため、定植直後は土を湿潤に保つ。
- 植え穴に水が入りにくいため、念入りにかん水する。
- 草丈が確保できるまで、基本的に乾燥厳禁。

② ネット上げ
- 倒伏防止のため、常にネットの高さを草丈の2/3の高さに維持する。

③ 追肥
- 定植から花芽が付くまでの間、葉色を緑に保つように追肥。（OK-F-1を800倍に薄めて散布）
- 花芽が付いてからの液肥散布は帯化の原因となるためなるべく控える。

④ 病害虫防除・予防
- アザミウマ類、ヤガ類、斑点病に注意。
- 適期防除、適量散布に努め、無駄のない薬剤散布を行う。
- 葉も商品であることに注意する。



★花・茎の帯化
- 土壌の肥料分（窒素成分）が多いと発生する。
- 茎形が扁平だと規格外品となるため注意する。



肥料が十分な状態



肥料が切れ始め



肥料不足

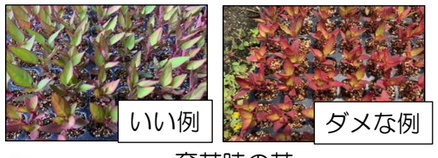
○ベテラン農家の生育を揃えるコツ ☑

• ほ場選び、畝づくり
□水の便がいいほ場、排水もできるほ場を選ぶ
□耕運ムラ、畝の高さムラがなく、均一
□連作を避ける（最大４年、連作ほ場は水田化）



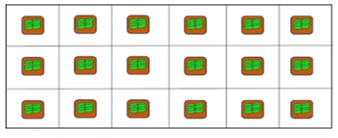
畝はかまぼこ型にする
→真ん中がへこまなくなる

• 育苗時
□かん水管理を徹底する（初期生育に必須）
□液肥管理を徹底し、葉色を緑に保つ
□温度管理を徹底する（昼は30℃で換気、夜は保温）



育苗時の苗

• 定植時～発蕾まで
□遅れないように定植する
□根を切らないように定植する
□栽植密度を守る（１マス２本）
□かん水管理を徹底する
（根の活着、草丈伸長に必須）
□液肥管理を徹底し、葉色を緑に保つ


15㎝角6マスネットの場合の定植方法

• 発蕾後期～収穫
□過乾燥の場合はかん水する（蕾の発達を促す）
□害虫防除を徹底する（この時期に最も発生）

